

第7回 フェリス女学院大学 日本文学国際会議

日本語教育の現場

国の内外で日本語学習者は急速に増大している。
世界各国で日々おこなわれている「日本語」の授業。
さまざまな母語、さまざまな社会背景を持つ学習者に対し、
よりよい教育支援をするにはどうすればよいのか。
各国の現状と問題点をつきあわせ、新しい理論と実践を模索する。

2008年

12月5日(金) 入場無料

フェリス女学院大学
緑園キャンパス・8号館グリーンホール

主催  フェリス女学院大学

神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3 日本文学国際会議事務局
TEL: 045-812-9129 FAX: 045-812-9613
横浜駅より相鉄いずみ野線「緑園都市」(快速17分) 駅下車徒歩3分

URL <http://www.ferris.ac.jp>



日本語教育の現場

第7回 フェリス女学院大学 日本文学国際会議

2008年12月5日(金)

フェリス女学院大学 緑園キャンパス・8号館グリーンホール

プログラムおよび発表者

10:10～10:30

開会式

挨拶 フェリス女学院大学長 宮坂 覺

10:30～11:10

個別報告

奈良 夕里枝 氏 (韓国・西京大 學校)

韓国における日本語教育の現状

11:15～11:55

吹原 豊 氏 (日本・フェリス女学院大学)

外国人労働者の日本語習得

ー茨城県内のインドネシア人社会における事例からー

11:55～13:30

昼食・休憩

13:30～14:10

楊 錦昌 氏 (台湾・輔仁大学)

台湾における日本語教育の現状と問題点

14:15～14:55

ヴァン ティ ドアントゥー 氏 (ベトナム・ホーチミン市師範大学)

ベトナムにおける日本語教育

ーホーチミンからの報告ー

14:55～15:05

休憩

15:05～15:45

曹 大峰 氏 (中国・北京外国語大学)

中国における日本語教育の現状と課題

ー北京日本学 研究センターの取組みを兼ねてー

15:50～16:50

基調講演

大坪 一夫 氏 (日本・麗澤大学教授・東北大学名誉教授)

失敗に学ぶ

16:50～17:00

閉会式

フェリス女学院大学文学部日本文学科 勝田 耕起 准教授

各交通機関 所要時間

東京

JR 東海道線 / 25 分

渋谷

東急東横線 / 27 分 (特急利用)

藤沢

小田急線 / 10 分

横須賀

JR 横須賀線 / 34 分

横浜

相鉄いずみ野線 / 17 分 (快速利用)

湘南台

相鉄いずみ野線 / 11 分

東戸塚

神奈中バス / 15 分

緑園都市

緑園都市

緑園都市

(フェリス女学院下車)